



榎田 政代

ヘルパーステーションすずらん 統括所長に榎田政代が就任

7月8日付けでヘルパーステーション「すずらん」の所長になりました榎田(うめだ)と申します。大澤所長の後任でも

水洗のポータブルトイレ

「おむつをしたくない」「最後まで自分で排泄をしたい」という気持ちは、人間として自然な気持ちであり、私たちも利用者が大事にしてほしい気持ちだと思っております。これを可能にするために、ベッドの脇の椅子に移乗可能な方にはポータブルトイレを導入します。しかし、そこへ排泄した後は汚物を介



① 水道と下水管が必要



② ウォッシュレットもついています

護者等が捨てなければならない水道、下水配管が①の写真のようになっています。これは在宅療養をしている方

に必要になります。配管口から最長4メートルの管があり、ホースと配管口との接続はワンタッチで着脱が可能になっています。このために、使用しない場合にはトイレを移動させることも可能になります。糞便はトイレのタンク内で粉砕し圧縮排水をするので、通常の下水管での利用が可能となります。

②の写真は、大田病院のデイクエアに設置した写真です。両脇には跳ね上げ式の手すりがついています。また、写真ではわかりませんがこのトイレにはウォッシュレットと消臭機能も標準装備をしています。

水洗ポータブルトイレの本体と設置の費用は、本体セット価格が52万3500円になり、別途として水道・下水配管工事費用(建物の状況によって異なる)が必要になります。そして、介護保険の福祉用具販売品の対象になるので、9万円の補助が受けられます。

だけの利用ではなく、病院・施設での利用が本格化すれば看護師やヘルパーの労働軽減、便感染やトイレ臭を減らせる可能性もあります。

わたしたち介護シヨップらくだは、患者・利用者の安全・安心、そこで働く職員と在宅療養を支える介護者の負担軽減をめ

全日本医連

第10回共同組織活動交流集会

長崎6月21日〜22日に参加して



本部職員 梶原 直之

城南3法人から、私を含め4人の参加でした。1日目の全体会で長崎市長や来賓の方々挨拶の後、肥田舜太郎先生の記念講演が行われました。医師として広島に入り、被爆者救援にあたり、これまでのような活動をされてきたのかなどを話してくださいました。中でもすべての人々に対して「自分が命の主人公になって、病気を自分で治すんだ」という強い意志を持つこと」などのお話が印象に残りました。

講演後のリレートークは5つ2日目の分科会は「憲法を守り生かす」とりくみと平和活動に参加しました。全体を通して城南グループでいえば、3法人すべての職員がいままで以上に協力しあつていくこと、生協でいえば、多くの組合員に生協をより理解してもらうためにも各事業所の協力が不可欠であるということを強く感じました。

の県連の報告があり、特に水俣健康友の会の不知火患者会原告団長、大石さんの救済をめざすたたかいのお話で、ご自身も水俣病患者であり、ある日の出来事として、水俣病の症状の一つとして、「お湯が熱いのを感じない」(50度のお湯をかぶっても熱いと感じない)ということの中から、お孫さんと一緒に風呂に入ろうとして、火傷をさせそうになったこと、また、食事の味や香りがわからなく、ただ生きていくために食べ続けていくことなどの話に胸をうたれました。水俣病だけでなく、原爆症やその他の病気で苦しんでいる人々がたくさんいることは知っていても、その本当の苦しみを理解することの難しさを感じました。

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-970-934 (介護シヨップらくだ・小川一八)

きんかぞか by 7plus



健康ウォークラリーのお知らせ
行ったことのない「この先を見てみたい!」
散策シリーズ」第1弾!!
テーマ「呑川を歩こう」

秋の健康ウォークラリーは「この先を見てみたい! 散策シリーズ」のスタートです。普段通る道で「この先はどうなっているのかなあ」と思ったことはありませんか? 子どもの頃の冒険心をもう一度呼び起こし、ご一緒に歩きましょう! 第1弾は大田区のほぼ真ん中を西から東に横断している川、「呑川」の探検です。大岡山から蒲田までの約7キロを呑川に沿って歩きます。現在コースの詳細は調査中です。今回もガイドブックをつくりま

開催日 10月4日(日) 午前9時集合(生協のノボリ旗)
集合場所 東急線「大岡山」駅の正面口
参加費 500円

参加賞としてコース周辺の古利・古事などが載っている「特製ガイドブック」と集合地点と解散地点で測定した体脂肪率を記入した完歩証を差し上げます。

申込み: 下記までお電話かFAXでお申し込みください。
(行事保険の関係がありますので、10月1日までにお願いします)
申込先 城南保健生協本部 電話 3762-0266
FAX 3762-0239 (担当・野口)

早めに「健診」を受けましょう
城南福祉医療協会の各事業所でも受けられます
6月から特定健診・長寿健診(後期高齢者健診)がはじまりました

大田区特定健診・品川区特定健診
対象 40歳~74歳で大田区・品川区の国民健康保険加入者
国民健康保険以外の方は加入している保険者にお問い合わせの上、受診券をとりよせてください(国保以外は負担金が発生する場合があります)。
期間 6月~12月
*品川区は胸部レントゲンが入っていません。65歳以上のみ無料で「結核検診」として行います。

大田区長寿(後期高齢者)健診
対象 75歳以上で大田区後期高齢者医療証をお持ちの方
*大田区は6月から9月までに75歳になる方は9月下旬に送付予定。
*品川区は年度内に75歳になる方は9月生まれまでは8月末に発送され、それ以降の方は申し出により発送されます。
期間 大田区は6月~来年3月まで/品川区は6月~来年2月まで
★受診券・保険証をお持ちください。
★社会保険加入の家族の方は、加入する保険者から受診券をとりよせてください。
(負担金が発生する場合があります)